

2026年7月度 Genegram分析報告書

Instagram 運用分析レポート

Genegramデモアカウント

@genegram_demo

作成日：2026年8月24日

※ 広告経由での数値は含んでおりません

※ フォロワー数はGenegram接続後（2026/6/9～）の測定です

アジェンダ

1. はじめに
2. 分析結果サマリー
3. 期間比較
4. フィード投稿一覧
5. フィードの勝ちパターン分析：エンゲージメント率
6. フィードの勝ちパターン分析：リーチ数
7. 勝ちパターンを踏まえて次の施策
8. リール投稿一覧
9. リールの勝ちパターン分析：エンゲージメント率
10. リールの勝ちパターン分析：リーチ数
11. リールの勝ちパターンを踏まえて次の施策
12. ストーリーズ投稿一覧
13. URLクリック測定
14. URLクリック測定が多かった日の投稿
15. 課題の洗い出し
16. 課題整理と要因の仮説

はじめに

本レポートは、31日間のInstagram運用分析結果をまとめたものです。
データに基づいた現状把握と、今後の改善施策をご提案いたします。

分析概要

分析期間	2026年7月25日 ～ 2026年8月24日
対象アカウント	Genegramデモアカウント @genegram_demo
分析データ数	投稿数：7件

アカウント基本情報

いいね率
4.36%
前月比：+0.29%

DM率
—
前月比：—

シェア率
0.53%
前月比：-0.08%

保存率
1.97%
前月比：+0.21%

リール平均視聴率
58.0%
前月比：—

ストーリーズ閲覧率
50.60%

エンゲージメント率
5.29%

フォロワー伸び率（対リーチ）
0.33%

分析結果サマリー

期間：2026/7/25 ～ 8/24（31日間）

コンテンツの評価

リーチ数

28,760

いいね率

4.36%

✓ 目安: 2%以上

保存率

1.97%

★ 目安: 0.5%以上

シェア率

0.53%

★ 目安: 0.01%以上

エンゲージメント率

5.29%

★ 目安: 1%以上

リール平均視聴率

58.00%

✓ 目安: 50%以上

アカウントの評価

ストーリーズ閲覧率

50.60%

★ 目安: 10%以上

フォロワー伸び率（対リーチ）

0.33%

✓ 目安: 0.1%以上

期間比較

期間：2026/7/25 ～ 8/24（31日間）

前の期間：2026/6/24 ～ 7/24（31日間）

※ フォロワー数はGenegram接続後（2026/6/9～）の日次測定です。

リーチ数

28,760

前月比：+23,360

表示されたアカウント数を示す数値

閲覧数

38,827

前月比：+31,537

表示された回数を示す数値

フォロワー伸び率（対リーチ）

0.33%

前月比：-3.68%

リーチ数に対するフォロワー増加数の割合

フォロワー数

1,693

前月比：+96

エンゲージメント率

5.29%

前月比：-1.67%

リーチ数に対するエンゲージメント（いいね、コメント、保存、シェア）の割合

外部リンクのタップ数

—

前月比：—（接続後測定のため前期間比較不可）

プロフィール外部リンクのタップ数（Genegram接続後の日次測定）

フィード投稿一覧

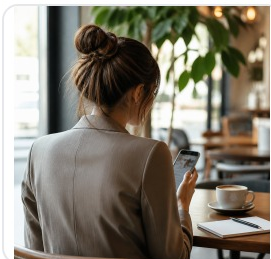
期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

	投稿内容	投稿日時	リーチ数	インプレッション	インタラクション	いいね数	コメント数	保存率	シェア率	プロフィールアクセス	外部リンクタップ率
1	【保存必須】Instagram通	08/05	4,200	5,670	319	186	24	2.17%	0.43%	126	0.00%
2	カルーセルで解説 フォロ	08/02	3,100	4,185	239	142	19	2.16%	0.35%	93	0.00%
3	今週の振り返り 数字を見	07/29	2,750	3,713	192	121	14	1.75%	0.33%	83	0.00%

フィードの勝ちパターン分析：エンゲージメント率

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

✅ エンゲージメント率が最も高い



エンゲージメント率

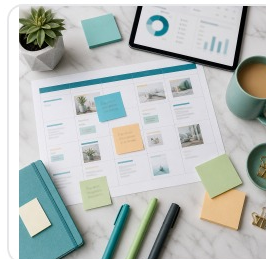
7.71%

リーチ数

3,100

📌 文字 / ノウハウ・豆知識

❌ エンゲージメント率が最も低い



エンゲージメント率

6.98%

リーチ数

2,750

📌 1枚写真 / まとめ

① 仮説

【伸びた投稿の特徴】

訴求タイプ：問題解決型

内容：カルーセルで解説 | フォロワーが増える投稿設計

刺さった理由：ターゲットはInstagram運用に悩みを持つユーザーであり、「フォロワーが増える」という具体的な解決策が明示されているため、多くの人の関心を引いた。

【仮説】

この投稿は、「フォロワーを増やす」という具体的なニーズに応えることで、読者の関心を強く引き、エンゲージメントを高める要因となった。また、構造的に冒頭に結論を持ってくることで、読者が求めている情報をすぐに提示し、すぐにアクションを促す効果があった。

【アカウント設計との整合性】

アカウント設計が未設定であっても、具体的な成果や問題解決に関連した内容は、ターゲット層に対するアプローチとして機能しやすい。

【学び】

反応が悪い投稿では具体的な解決策が不明確であるか、ユーザーのニーズに応える内容になっていないため、次回の投稿ではターゲットが求める情報を明確に提示することが求められる。

フィードの勝ちパターン分析：リーチ数

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

✅ リーチ数が最も高い



リーチ数

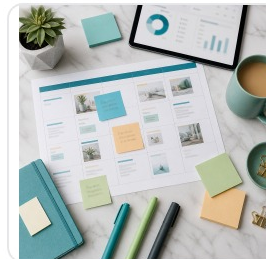
4,200

エンゲージメント率

7.60%

📌 1枚写真 / まとめ・豆知識

❌ リーチ数が最も低い



リーチ数

2,750

エンゲージメント率

6.98%

📌 1枚写真 / まとめ・ノウハウ

① 仮説

【伸びた投稿の特徴】

訴求タイプ：情報提供型

内容：キャプションの書き出し「**【保存必須】**Instagram運用で最初に見るべき3指標」

刺さった理由：ターゲット心理として、Instagramの運用を学びたいが情報が多すぎてどれを優先してチェックすべきか分からないと感じているユーザーに、「保存必須」という緊急性をもたらすことで、即座に行動を促した。

【仮説】

成功した投稿は具体的かつ短いリスト形式で、実用的な情報を提供することで、フォロワーの興味を引きつけた。情報提供型のコンテンツがターゲットのニーズと合致しており、結果的に高いリーチとエンゲージメントを獲得したと考えられる。

【アカウント設計との整合性】

アカウント設計が未設定であっても、実用的なコンテンツの提供はフォロワーの増加やエンゲージメントに寄与するため、この方向性は有効である。

【学び】

単なる振り返りや自己完結型の投稿はリーチが低下する傾向があるため、より具体的で行動につながる情報提供を心掛けるべき。

勝ちパターンを踏まえて次の施策

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

🎯 検証可能な仮説

次回「失敗しないInstagram運用法」を試すと、エンゲージメント率が7.5%以上になることが期待できる。検証方法：リーチ数、いいね数、コメント数、保存数、シェア数を測定し、1週間以内に評価する。

次回「フォロワーが知りたいInstagramの運用テクニック」というテーマで、リスト形式の投稿を試すとリーチ数4,000人以上が期待できる。検証方法：リーチ数とエンゲージメント率を1週間後に測定し比較する。

📝 次に試すべき投稿案

1. 勝ちパターン再現：テーマ「Instagram運用成功の秘訣」、構図「カルーセル形式での具体的事例」、書き出し「フォロワーが増えないあなたへ、これが解決策です」、タイミング「水曜日12時」、CTA「この投稿を保存して、すぐに実践してみてください」、効果「エンゲージメント率8%」

2. 新訴求：テーマ「成功するInstagram投稿10選」、実行「実績に基づいた投稿例を紹介し、具体的にどのように改善したかを共有」、効果「エンゲージメント率8%以上」

1. 勝ちパターン再現：テーマ[Instagram運用のための効果的テクニック]、構図[リスト形式での視覚的整理]、書き出し「[**保存必須**] Instagramの運用で今すぐ試すべき4つのテクニック」、タイミング[水曜日の午前中]、CTA[今すぐご覧ください!]、効果[リーチ数4,000人以上]

2. 新訴求：テーマ[自分自身のInstagramアカウントの振り返り]、実行[週次振り返りを参加型で実施しコメントを募る]、効果[フォロワーのエンゲージメント率を7%超へ]

リール投稿一覧

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

	投稿内容	投稿日時	平均視聴時間	総視聴時間	リーチ数	再生回数	インタラクシ ョン	いいね数	コメント数	保存率	シェア率
1	リール15秒 伸びるフックの	08/06	0:00:09	15:01:36	9,800	13,230	729	412	53	1.92%	0.78%
2	【あるある】運用でやりがち	07/31	0:00:12	15:21:36	7,200	9,720	528	301	41	1.83%	0.75%

リールの勝ちパターン分析：エンゲージメント率

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

✅ エンゲージメント率が最も高い



7.44%

リーチ: 9,800 | 8/6

📌 引き強め / ノウハウ・豆知識

❌ エンゲージメント率が最も低い



7.33%

リーチ: 7,200 | 7/31

📌 引き強め / 自分ごと化・注意喚起

① 仮説

** 【伸びた投稿の特徴】 **

訴求タイプ：ノウハウ提供型

内容：リール15秒 | 伸びるフックの作り方（最初の1秒で離脱されない構図を解説）

刺さった理由：視聴者が短時間で得られる実践的な情報に強く惹かれ、視聴後に行動を起こす動機付けになった。

** 【仮説】 **

エンゲージメントが高かった要因は、フォロワーにとって有益なノウハウが短時間で体験できるため、保存やシェアが促進されたことが考えられます。さらに、一瞬で興味を引くキャッチーな表現が、視聴者の注意を引く効果を発揮したと考えられます。

** 【アカウント設計との整合性】 **

Genegramのデモアカウントとして、ノウハウや実践的な情報を発信することは、アカウントの目的に合致しており、ブランドイメージの強化にも寄与しています。

** 【学び】 **

短時間で完結できるノウハウ系のコンテンツが好まれる一方、視聴者の共感を得られない一般的なあるあるネタの投稿はあまり効果的ではない

リールの勝ちパターン分析：リーチ数

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

✅ リーチ数が最も高い



9,800

エンゲージメント率: 7.44% | 8/6

📌 引き強め / ノウハウ

❌ リーチ数が最も低い



7,200

エンゲージメント率: 7.33% | 7/31

📌 引き強め / 豆知識・注意喚起

① 仮説

【伸びた投稿の特徴】

訴求タイプ：問題解決型

内容：リール15秒 | 伸びるフックの作り方

刺さった理由：ターゲット心理として「効果的なフックを作りたい」という具体的なニーズが強いユーザーに響き、視覚的に理解しやすい構成が好まれたと考えられます。

【仮説】

伸びた投稿は、具体的なノウハウを短時間で提供することで、視聴者の興味を引きつけ、問題解決へと導く構成が功を奏しています。特に、1秒でテーマを伝えることで視聴者の離脱を防ぎ、エンゲージメントを向上させたことが考えられます。

【アカウント設計との整合性】

アカウント設計が未設定の状態ですが、実際のあらゆる運用に役立つノウハウを提供するアカウントと考えると、今回の投稿はその意図にマッチしています。

【学び】

リールの勝ちパターンを踏まえて次の施策

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

🎯 検証可能な仮説

今回は「具体的なフックの作り方」をテーマにしたリールを試すと、エンゲージメント率8.5%の達成が期待できます。検証方法：いいね数、コメント数、保存数、シェア数を3週間にわたり測定します。

###

次回【短時間で得られるノウハウを強調したリール】を試すと【リーチ数8,500人】が期待できる。検証方法：【リーチ数、いいね数、保存数】を投稿後【1週間】で測定する。

📝 次に試すべき投稿案

1. 勝ちパターン再現：テーマ【フックの作成法】、構図【ノウハウ提供型】、書き出し「リールで使えるフックの秘密を解説!」、タイミング【水曜日午後8時】、CTA【友達とシェアしよう!】、効果【エンゲージメント率8.5%】
2. 新訴求：テーマ【ユーザーのよくある質問】、実行【Q&A形式のリールを作成し、ユーザーからの質問を促す】、効果【エンゲージメント率7.5%】
1. 勝ちパターン再現：テーマ[フックの作り方]、構図[ノウハウ提供型]、書き出し「[フックの基本教えます!]」、タイミング[週中（水曜日）13時]、CTA[今すぐ試してみてください!]、効果[リーチ数9,000人]
2. 新訴求：テーマ[共感・あるある話]、実行[運用での失敗集をシェアし、その対策を提案]、効果[リーチ数8,000人]

ストーリーズ投稿一覧

期間: 2026/7/25 ~ 8/24 (31日間)

	投稿	投稿日時	リーチ数	リアクション数	エンゲージメント率	シェア数	閲覧率	プロフィールアクセス数	フォロー数	URLリンクタップ率
1	キャプションなし	08/07	890	0	0.00%	0	135.06%	27	0	0.00%
2	キャプションなし	08/06	820	0	0.00%	0	135.00%	25	0	0.00%

URLクリック測定

2026年7月25日 ～ 2026年8月24日

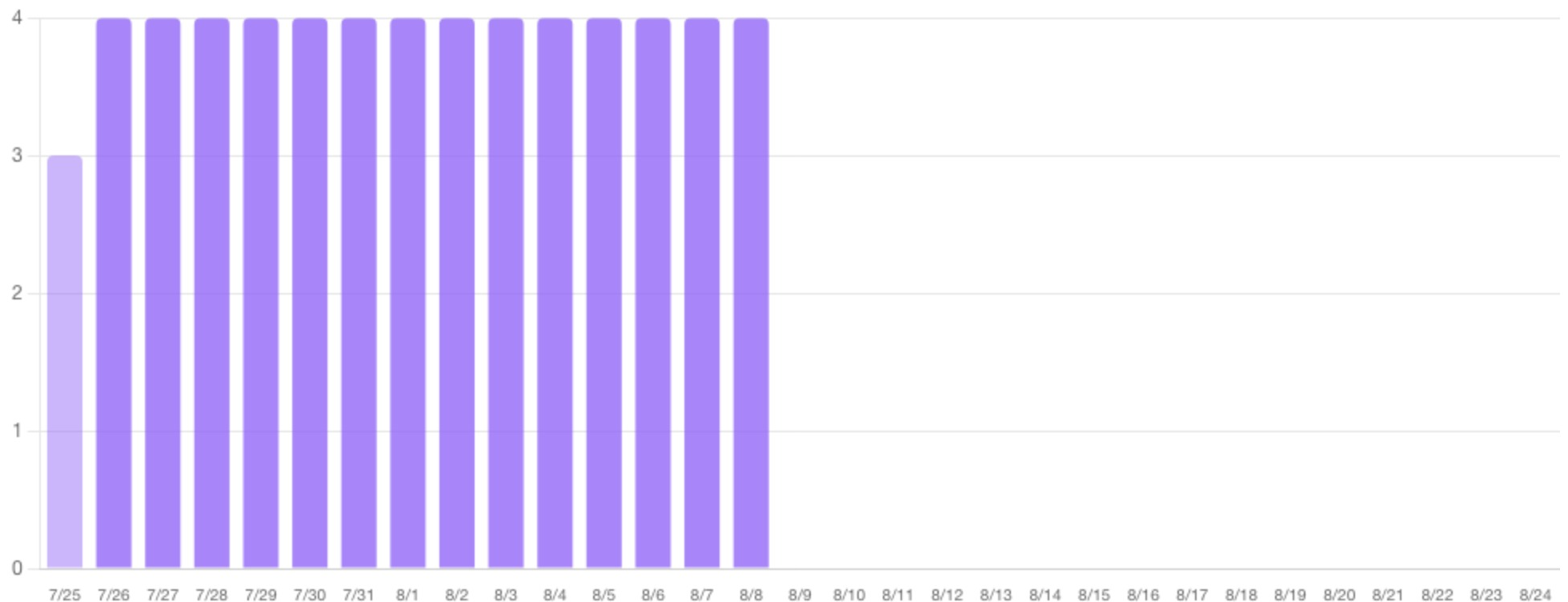
※ URLクリック測定の数値です。プロフィールの外部リンクタップは含みません。

🔗 URLクリック測定

59回

URLクリック測定 59回

URLクリック測定が最も多かった日：7/26（日）、7/27（月）、7/28（火）、7/29（水）、7/30（木）、7/31（金）、8/1（土）、8/2（日）、8/3（月）、8/4（火）、8/5（水）、8/6（木）、8/7（金）、8/8（土） 各4回



URLクリック測定が多かった日の投稿

2026年7月25日 ～ 2026年8月24日

その日の投稿

7/26（日） URLクリック測定 4

最多クリック

URLクリック測定はありますが、紐づけられた投稿がまだありません

課題の洗い出し

現在のデータから検出された改善すべきポイント（※通知表の点数計算基準に基づく）

⚠ いいね率が低水準

現在：－ / 目安：2%以上

⚠ 保存率が目標未達

現在：－ / 目安：0.5%以上

⚠ シェア率が低い

現在：－ / 目安：0.01%以上

課題整理と要因の仮説

フィード・リールの成果と課題

課題①

リーチ数が目標を下回っている
→ 冒頭フック・訴求の弱さで離脱が起きている可能性

課題②

保存率が低い
→ 有益な情報提供を強化

課題③

エンゲージメント率の向上
→ コメント促進の工夫

継続・改善の方向性

改善案①

- リールの冒頭3秒で興味を引く構成にする
- リーチの高い時間帯に投稿

改善案②

- How-toコンテンツの充実
- まとめ投稿の作成

改善案③

- 質問スタンプの活用
- コメントへの素早い返信

改善施策の提案

今月の数値目標

フォロワー増加数

+169

(推奨：月間フォロワーの約10%増)

保存率

2%

(現状：1.97% / 用語集目安：0.5%以上)

目標達成のための戦略

フォロワー増加

- リール投稿を週3回以上配信
- トレンド音源を活用する
- 冒頭の一言（フック）を見直す

エンゲージメント向上

- 保存したくなる情報を提供
- 質問ボックスで双方向交流
- コメント返信を積極的に